

Dedifferentiation of smooth muscle cells in intracranial aneurysms and its potential contribution to the pathogenesis

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 岡, 美栄子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032807

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	甲 第 732 号	氏 名	岡 美栄子
審 査 委 員 会	主 査 教 授	柴田 亮行	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>本研究において特記すべき事項は、脳神経外科医である岡美栄子氏が関心を寄せるクモ膜下出血の主な原因である脳動脈瘤の形成過程において平滑筋細胞の変容が果たす役割に着目し、動物実験モデルを用いた分子病理学的解析を行った点にある。</p> <p>岡氏は、ラット脳動脈瘤モデルを作製し、動脈瘤周囲の血管内膜肥厚、細胞内小器官に富む平滑筋細胞の増加、同細胞における炎症誘導サイトカイン TNFα の発現亢進および内皮細胞における PDGF-BB の発現亢進を発見した。さらに、PDGF-BB が血管ずり応力により誘導されることを検証するため、ラット頸動脈狭窄モデルを作製し、内皮細胞における PDGF-BB 発現亢進を観察した。これらの事実は、脳動脈瘤の形成に血管ずり応力が関与するという従来の仮説を支持するものである。</p> <p>以上の結果は、将来、脳動脈瘤治療が手術療法から薬物療法にとって代わる時代が訪れた際、PDGF-BB が標的分子となる可能性を示唆している。</p>			
本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]			